Monthly Company Magazine

ONDO

月刊 おんど

April
No.535 2022 4月

ウチヤ・サーモスタット株式会社
UCHIYA THERMOSTAT CO.,LTD.
月刊おんど編集部（総務部）
〒341-0037
埼玉県三郷市高州２－１７６－１
TEL： 048-955-4181
FAX： 048-956-1310
E-mail： info@uchiya.co.jp

新入社員へ贈る言葉

令和４年３月吉日
ウチヤ・サーモスタット株式会社
代表取締役社長　清水 澄人

新入社員の皆様、ウチヤ・サーモスタットへ入社おめでとうございます。
　皆さんを新しい仲間としてお迎えすることができ、一緒に仕事をして行く者として本当に嬉しく思っています。春から社会人生活を始めた皆さんにとって、そうでなくてもコロナ禍で人との関わりが疎遠となり、リモート授業などを考えて観ますと、最初は楽かもしれませんが、じわじわと孤独感や孤立感につながり、最近、孤独を訴える人から「人とあまり深く関わらない日々を過ごすうちに、自分が今何をしているのか、何を考えているのかがわからなくなり、怖くなった」という相談が増えているそうです。思う様な学生生活を人との関わりの中で有意義に過ごす事が出来なかっただろうと思います。初めての仕事には不安もあるかと思いますが、ウチヤ社は同じ部署の人はもちろん、他部署の人達と仕事で関わることが多いこともあり、部署が違っても社内で会うと声を掛け合う人達が多くいます、とても温かい会社です。分からないこと、知らないことは質問するといつも分かりやすく教えてくれる先輩が多く居てくれます。
　この起稿をしている、「おんど」と言う意味は温かいと解釈して下さい。これから、仕事、人間関係の悩みや不安は出て来るとは思いますが、１人で悩まないで是非相談して下さい。優しい産業医も相談に乗ってくれます。

振り返れば、3 年目に入ったコロナ禍、CO2 排出に因る地球温暖化や気候変動、中国やロシア、北朝鮮による人権侵害や軍事大国に因る覇権問題、そして地震や津波などの自然災害、等々の地球の永続性や人類の生存に取って大変に厳しい環境が世界規模で多発している激動の世の中です。

最近は余り言われることも減っている様に感じますが、Boys, be ambitious 青年よ大志を抱け(青年よ大望を持て)と米国人クラーク博士が 1 年間の教育指導を終えて、札幌農学校(現北海道大学)を去る時に学生たちに与えた言葉として都度に有名です。こんな時だからこそ、青年(若者)である皆さんには、大きな大志を持ってウチヤ社で一緒に働いて貰いたいと思っています。ウチヤ社はサーモスタットと言う重要安全部品の開発・生産・販売を通して、即ち、「製品とサービスを通じて社会に安全を供給する」と言う崇高な経営理念を目的とし、全世界の人々の安全を守ります。そして、社会に役立つ製品のメーカーとして、自然環境及び人類を含む生物多様性の保全に調和した企業活動を行い、従業員を始め、その家族、ウチヤ社に関わる全ての人達が幸福になれる会社でありたいと日々努力を続けています。これが、会社、ウチヤ社の大志であり理想です。

その為にも、皆さんや我々一人一人がこの目的に向かって、自分に出来ることを一生懸命探しながら、自身の特徴を活かしたスキルを日々磨き、社会に貢献する人材に育って欲しいものと願っています。共に頑張りましょう！

Boys, be ambitious not for money or for selfish aggrandizement, not for that evanescent things which men call fame. Be ambitious for the attainment of all that a man ought to be. 青年よ大望を持て。金銭や利己的自慢・虚栄の為ならず。世の人々の名誉と称す(内容のない空虚なこと)虚無の為でもない、人として他者に貢献できる(思いやりのある)ことを達成せんとする大望を持ちなさい。

Will you challenge your capability with UCHIYA
who expanding business globally.
Recruiting now new graduates from engineering,
capable also in English.
グローバルにビジネス展開しているウチヤで貴殿の力を生かしてみませんか？
理工系学部卒、英語能力の高い人材を募集中
TOKYO
ウチヤ・サーモスタット株式会社
UCHIYA THERMOSTAT CO., LTD.
60th
DUBLIN
UCHIYA IRELAND LIMITED
25th
HONG KONG
互持也香港有限公司
UCHIYA HONG KONG LIMITED
33th
Thermostat for Automotives
自動車用サーモスタット
Thermostat for Hair dryers
ヘアードライヤ用 サーモスタット
Thermostat for
Liquid crystal projectors
液晶プロジェクター用
サーモスタット
UCHIYA
私たちと一緒に
安全のスペシャリストを
目指しませんか
社会に安全を供給する
Providing safety to society
UCHIYA
2-176-1 Takasu, Misato-shi, Japan 〒341-0037
TEL: 048-955-4181 FAX: 048-956-1310
↑Please click here
Web: www.uchiya.co.jp
E-mail: sales@uchiya.co.jp
↑Please click here

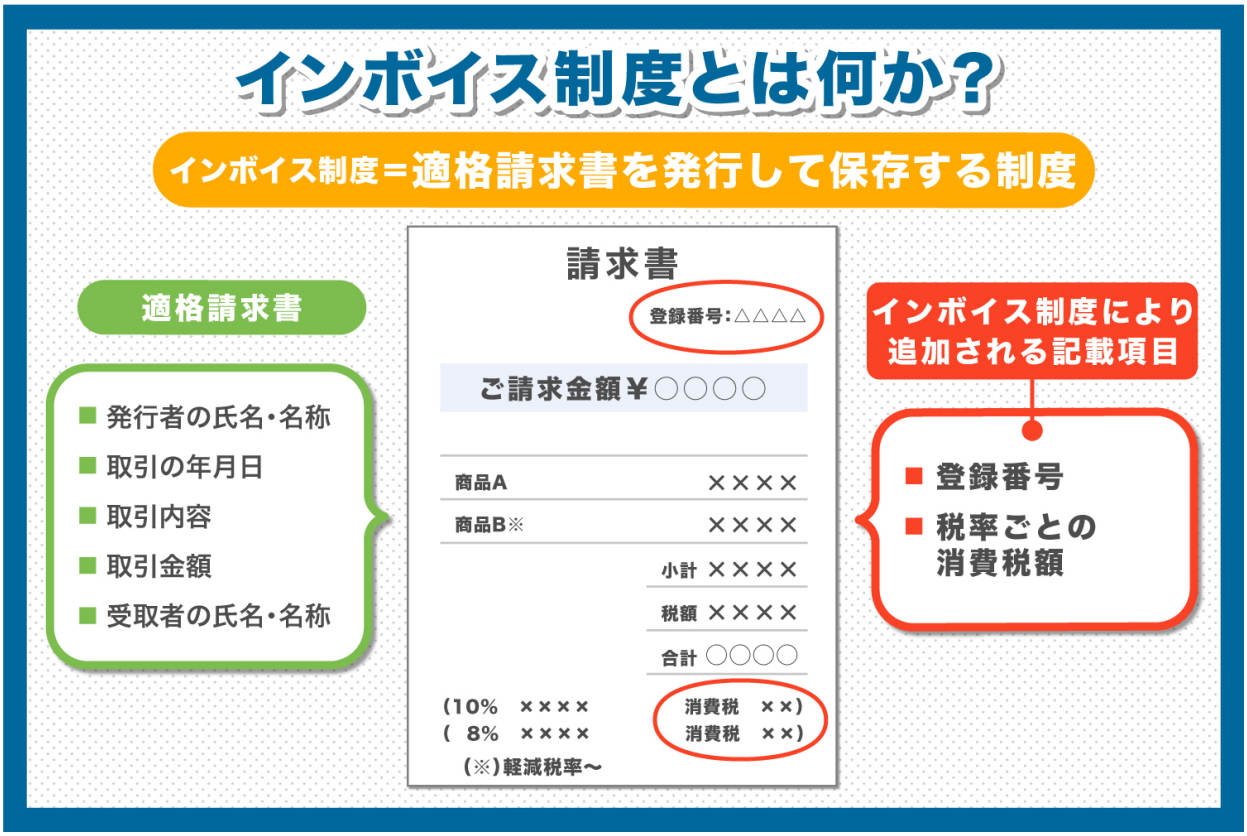
以上

インボイス(適格請求書)制度導入

令和４年２月10日
社長　清水 澄人

1.　目的

先ずは請求書発行事業者登録が進められ、その後にインボイス制度が令和５年10月１日から開始されます。目的は令和元年10月より消費税の軽減税率が導入され、仕入税額の中に8%のものと10%のものが混在するようになり、正しい税額を算出するために、商品ごとの価格と税率が記載された書類を保存することになりました。この書類を保存することで不正やミスを防げるとしてスタートしたのですが、税率が8%だったのに10%で計上すれば、差の2%分は不当利益にあたります。又、先が非課税事業者か課税事業者なのか良く分からない場合の課税ミスも発生しています。 結局は請求書発行事業者(課税・非課税の識別)登録させインボイス(適格請求書)を発行・運用し、保存することで税務署が適正な税収を確保することが出来る制度です。



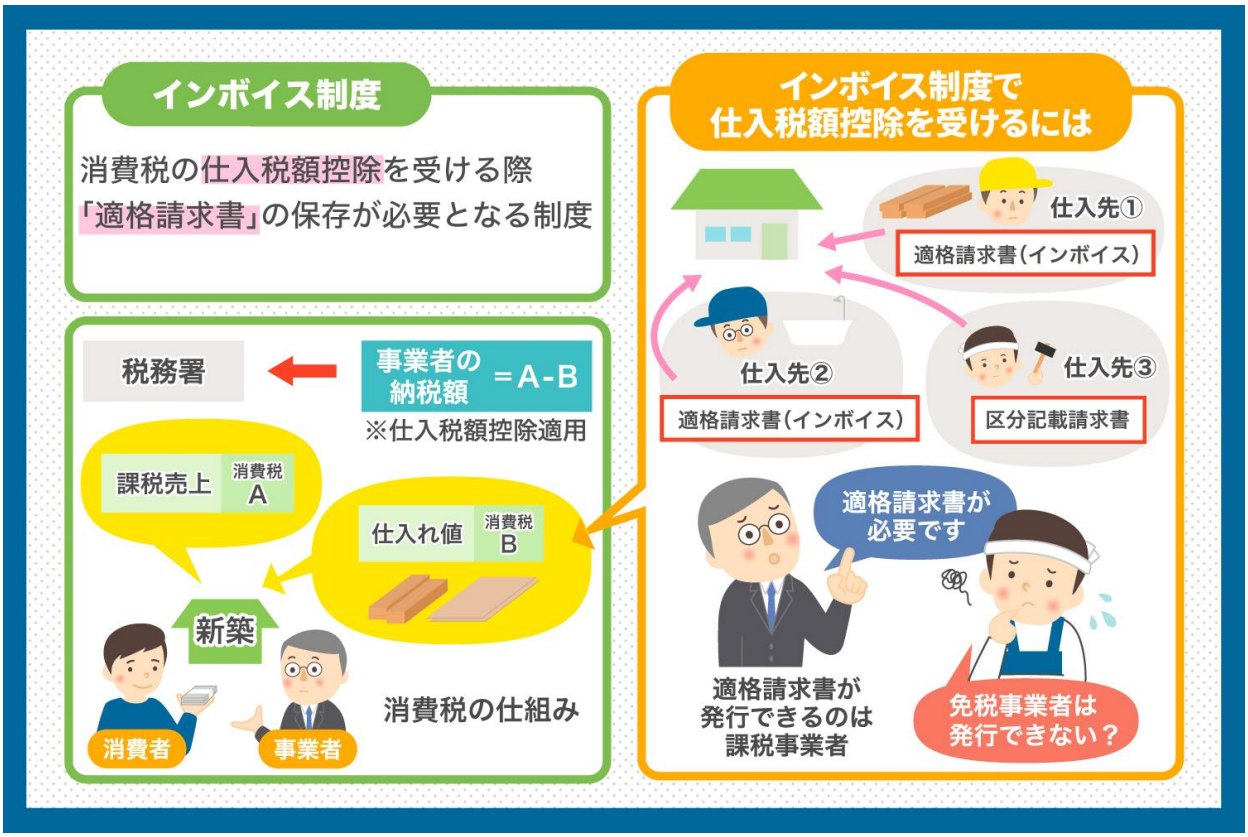
2.　内容

令和５年 10 月１日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式 (いわゆるインボイス制度)が導入されます。適格請求書等保存方式の下では、税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「適格請求書発行事業者」が交付する「適格請求書」(いわゆるインボイス)等の保存が仕入税額控除の要件となります。

適格請求書（インボイス）とは、 売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。 具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「消費税額等」の記載が追加された書類やデータをいいます。

インボイス制度とは、＜売手側＞売手である登録事業者は、買手である取引相手（課税事

業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります)。 ＜買手側＞買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）である登録事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。 買手は、自らが作成した仕入明細書等のうち、一定の事項（インボイスに記載が必要な事項）が記載され取引相手の確認を受けたものを保存することで、仕入税額控除の適用を受けることができます。



3.　背景

令和元年 10 月 1 日から消費税及び地方消費税の税率は、それ迄の 8%(内地方消費税率は 1.7%)から 10%(内地方消費税率は 2.2%)に引き上げられました。

又、これと同時に 10%への税率引き上げに伴い、酒類・外食を除く飲食料金と定期購読契約が締結された週 2 回以上発行される新聞を対象に消費税の軽減税率 8%制度が実施されています。

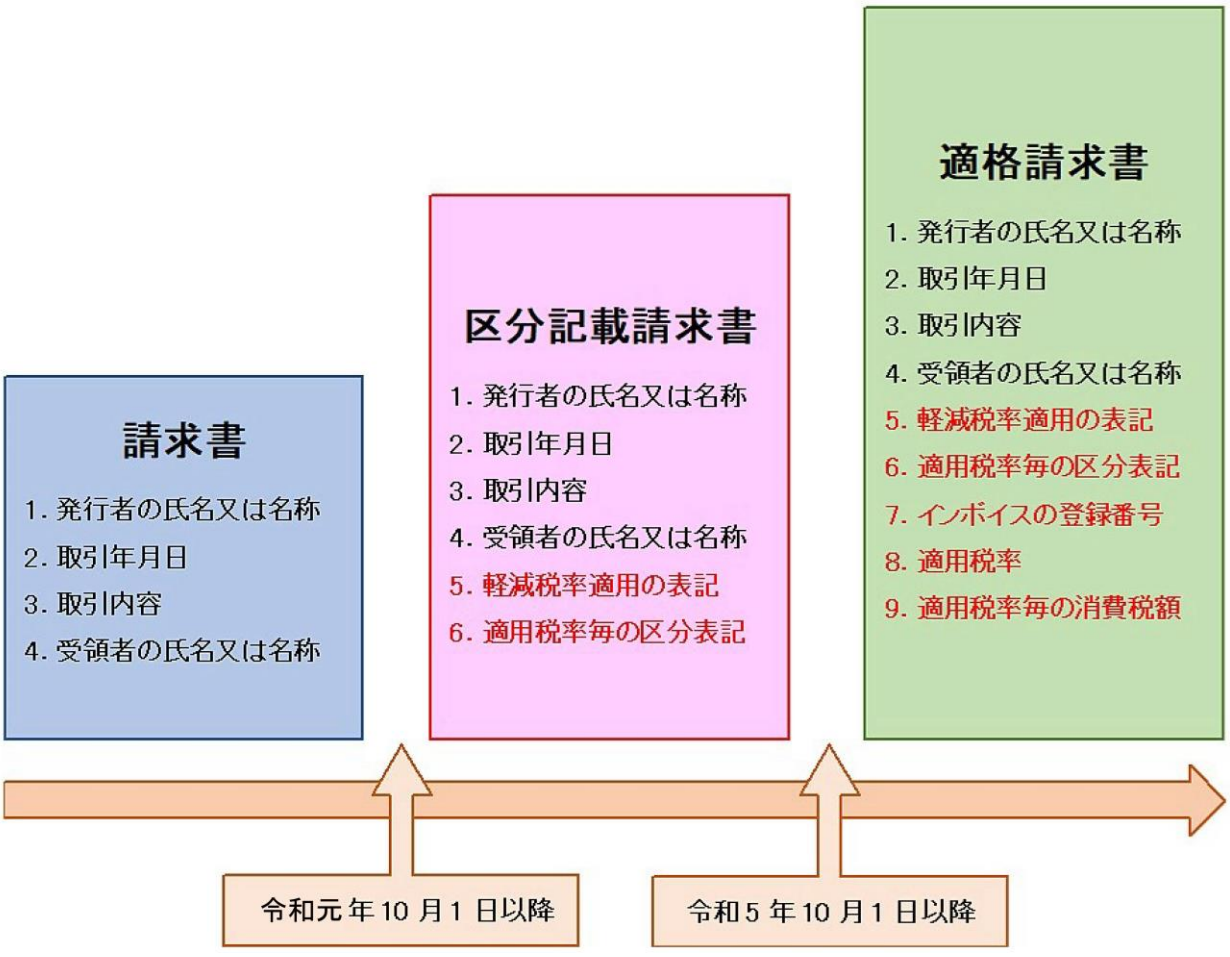
この軽減税率制度の実施に伴い、消費税等の税率が標準税率（10%）と軽減税率（８%）の複数税率になりましたので、事業者は、消費税等の申告等を行うために、取引等を税率ごとに区分して記帳するなどの経理（区分経理」）を行う必要があります。また、軽減税率制度の実施前も消費税に仕入税額控除を適用するためには、帳簿及び請求書等の保存が要件とされていましたが、令和元年 10 月 1 日以降は、こうした区分経理に対応した帳簿及び請求書等（区分記載請求書等）の保存が要件となっています。(区分記載請求書等保存方式)。

軽減税率制度の実施に伴い、令和元年 10 月 1 日からの消費税等の税率は次表のとおり、標準税率(10%)と軽減税率(８%)の複数税率となりました。

適用時期 区分	令和元年 10 月 1 日から		（参考）令和元年 9 月 30 日まで
	標準税率	軽減税率	
消費税率	7.8%	6.24%	6.3%
地方消費税率	2.2% （消費税額の 22/78）	1.76% （消費税額の 22/78）	1.7% （消費税額の 17/63）
合計	10.0%	8.0%	8.0%

（注）消費税等の軽減税率は、税率引上げ前と同じ 8%ですが消費税率(6.3%→6.24%)と地方消費税率(1.7%→1.76%)の割合が異なります。

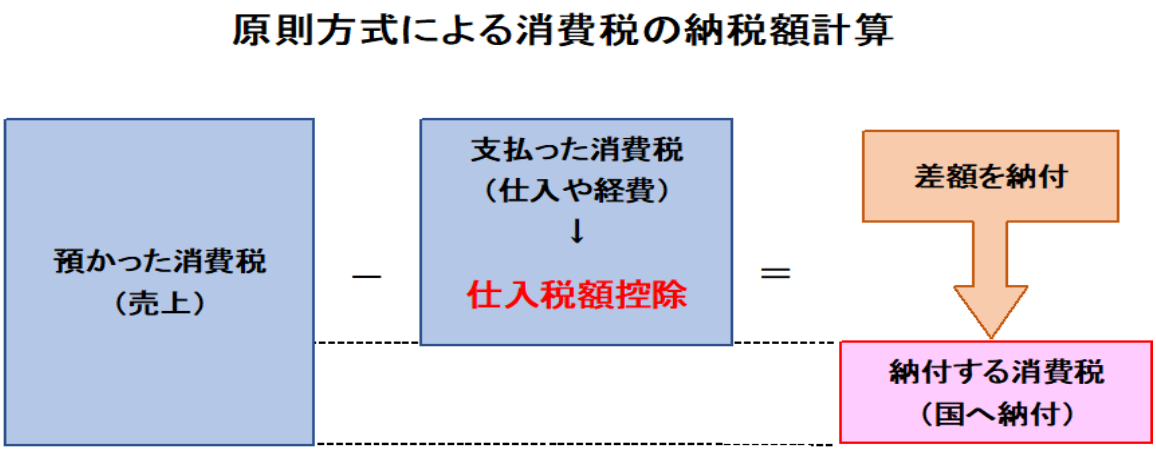
インボイス制度導入までの流れ



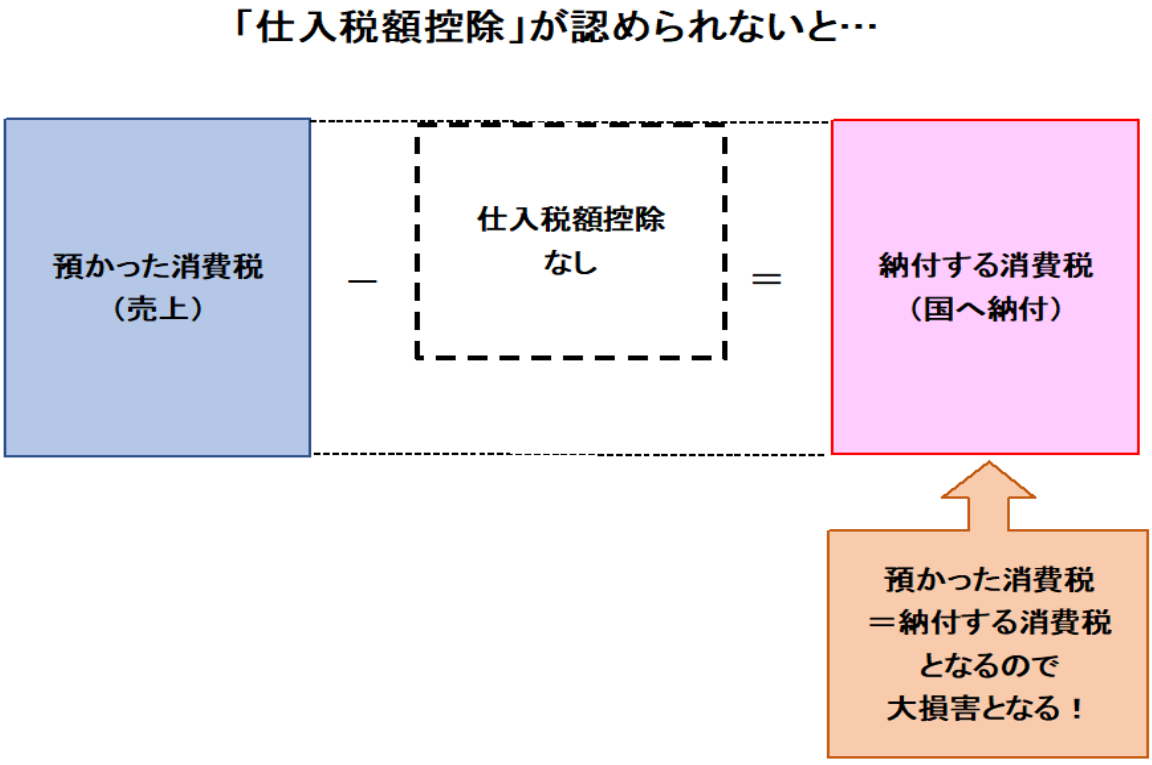
参考文献： 国税庁資料

4.　仕入れ税額控除

インボイス制度導入で一番の問題となるのが「仕入税額控除」です。 消費税の納税額を、原則的な計算方法で簡単に表すと以下の通りとなります。

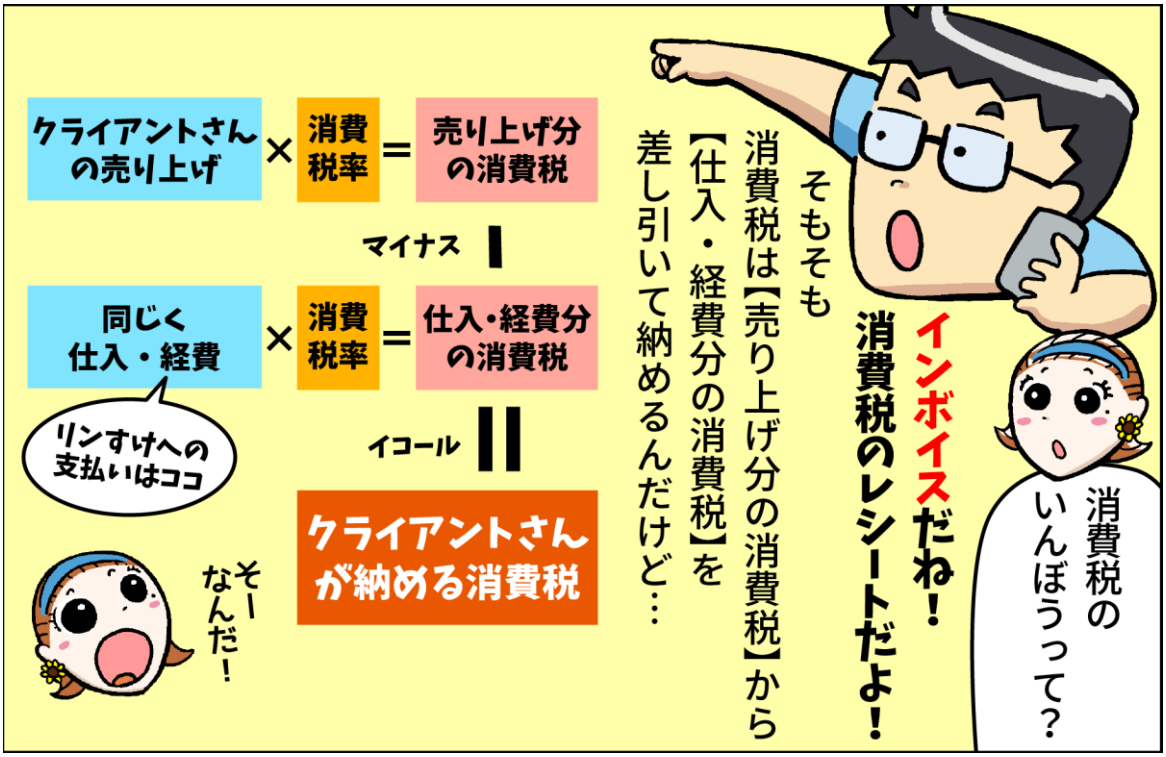


預かった消費税から支払った消費税を引き算した差額が納付する消費税となります。 この計算の中で、預かった消費税から支払った消費税を控除することを「仕入税額控除」と呼びます。 もし仮に「仕入税額控除」が認められないと大変なことになります。



「仕入税額控除」を認めてもらうためには、インボイス制度、即ち支払った際に受け取る請求書や領収書の記載内容、書類の保存方法の一定要件を守らなければなりません。適格請求書が発行できない事業者とは、一年間の課税売上高が 1,000 万円未満の事業者で納税が免除されています。これがインボイス制度から除外される免税事業者(適格請求書が発行できない)です。

参考文献：国税庁資料



5.　適格請求書発行事業者の義務が免除されるもの

インボイス制度導入により、買い手は適格請求書等を保管することが原則になりますが、中には請求書等の交付を受けることが難しいケースもあります。

・3 万円未満の公共交通機関を利用した際の乗車券
・自動販売機でのジュースの購入
・ポスト投函（とうかん）での郵便サービスの利用
・出入り口で回収される入場券
・従業員に支給する日当や宿泊費
・適格請求書発行事業者でない者からの再生資源等の購入（請求書等の送付が困難で、一定事項が記載された帳簿が保存される場合に限る）
・古物商等が適格請求書発行事業者でない者から購入した棚卸資産

こうしたケースについては、適格請求書発行事業者の義務が免除され、一定の要件を満たす帳簿の保存だけで仕入税額控除が認められます。

6.　適格請求書発行事業者として登録申請手続き

インボイス制度の開始に伴い、事業者の方が適格請求書（インボイス）を交付するためには、納税地を所轄する税務署長に対して登録申請書を提出し、適格請求書発行事業者になる必要があります。　税務署における審査を経て、適格請求書発行事業者として登録された場合、「登録通知書」（登録番号や公表情報等が記載されています。）が送付されます。

登録申請手続等は、「e-Tax ソフト」のほか、パソコンを利用して申請する「e-Tax ソフト(WEB 版)」及びスマートフォンやタブレットを利用して申請する「e-Tax ソフト(SP 版)」により行うことができます。　「e-Tax ソフト(WEB 版)」及び「e-Tax ソフト(SP 版)」による申請については、画面に表示された質問に回答していくことで、入力漏れ等がなく、スムーズに申請データを作成することができる「問答形式」を採用していますので、ぜひ、e-Tax をご利用ください！（管轄税務署）

以上

コロナ緊急対応体験報告

イニシャル　S

1月22日土曜日午前、「お父さんが発熱していますよ、38.5℃あります、抗原検査陽性ですよ」。義父が通うデイサービスから妻の携帯に電話がありました。
ついに来たか！妻がタクシーで義父を迎えに行き、義父を連れてタクシーに乗るとドライバーから「発熱のある方はご遠慮ください」と言われ、義弟が車で迎えにゆき義父を連れ帰りました。我が家は私と妻の二人暮らしで、社会人である長男は独立してアパート暮らし、大学生の長女は学生寮で生活しております。妻の実家は義父、義母、義弟の三人が生活しています。義父母は88歳、86歳と高齢であることから、義弟と妻が介護をしながら自宅で生活しています。

義父のコロナ発症で、義母と弟及び介護をしている妻も濃厚接触者になりました。　1月23日に薬局に行き抗原検査キットを探しました。この頃はまだペン型の抗原検査キットが売っていたのですね、家族4人分16個を購入出来ました。
義父の入院が決まり1月24日12:15入院、入院先は家族に知らされません。
1月26日夜、今度は義母が38.0℃に発熱。1月27日、義母、義弟、妻の三人がPCR検査を受けることになり、結果は義母が陽性判定、妻と義弟は陰性でした。義母は翌朝には熱も36℃台に下がり軽症でしたが、CTスキャン検査で肺に異常が見つかり1月31日に入院することになりました。義弟と妻はこの時点ではPCR検査は陰性でした。

私はといえば、抗原検査キットで陰性を確認しながら生活しておりました。私自身は義父義母との接触は有りませんでしたので濃厚接触者には当たりません。
1月28日夜には会社から物凄い量の救援物資が我が家に届きました(丈彦課長代理 緊急救援物資輸送ご苦労様でした)。

会社からの救援物資(冷凍庫内に水8ℓ有り)

S家搬入 非常物品　　2022/2/8 山﨑

【非常時用冷凍庫の中身】

常備品	
飲料水(２ℓペットボトル)	３本
塩(焼き塩)200ｇ	１袋
砂糖(グラニュー糖)３ｇ	５０本
醤油(スティック)４㎖	１０本
アイスノン(大小)	２枚

今回購入品(全て冷凍食品)	
焼きおにぎり８個入	８袋
横浜あんかけラーメン	４袋
ニッスイちゃんぽん	４袋
冷凍エビピラフ200ｇ	４袋
冷凍チャーハン	４袋
冷凍鶏ごぼうごはん	４袋
冷凍チキンライス	４袋
冷凍オムライス	４袋
冷凍塩味枝豆	４袋

【非常時用冷凍庫の外(段ボール箱)】

常備品	
餅	１６包
おかゆ	２袋
しじみ味噌汁(インスタント)	１２袋
醤油(スティック)４㎖	１０本
食器用具(紙皿、コップ、ナイフ等)	
洗えるマスクと石鹸・消毒液　少々	
酸素(O2)缶　500㎖	３本

今回購入品(凍食品外)	
鍋焼きうどん きつね	４個
ヨード卵厚切りバウム	２袋
黒糖かりんとう	２袋
特別に	
パルスオキシメーター	１個

東京都からの自宅療養者への支援物資(水は二人分 12ℓ)

○○区からの自宅療養者への救援物資

ここから家庭内隔離生活の始まりです。濃厚接触者の妻は2階に居て、私は1階リビングルームに居るという生活の始まりです。自宅自粛待機している私は、家では飲食の時以外は、ずっと会社支給のマスクを毎日交換しながら、一日中マスクを付けて生活していました。また、リビングルームに設置してある扇風機とレンジフードの換気扇を、寝る時以外は常時動かしておりました。お互いの連絡には無料通話アプリ LINE によるメールと電話でやりとりを行いました。私は普段 LINE アプリは日に 1～2 回しか使用しませんが、食事、必要な物、妻の体調確認等々で 1 月 29 日は 1 日のやり取りが 89 回に及びました。
結局、妻は 1 月 28 日に発症し 30 日の PCR 検査で陽性が確認され、自宅療養の後、2 月 1 日に入院(8 日退院)しました。

自主隔離生活で気をつけていた事

・妻がトイレ、洗面所を使用する時は、事前にメールで連絡する。
・家の中ではマスクをする。(寝る時もマスクをしていました)
・リビングルームに有る扇風機とレンジフード換気扇は常時稼働する。(寝る時以外)
・トイレ、洗面所、(共用スペース)は使用前に、ドアノブ、便座上下、ペーパー置きなど人が触れる箇所は毎回使用前にアルコール消毒する。
・お風呂は私が先に入る。
・妻が使用した器は洗剤で洗ったのち念の為煮沸消毒する。

会社救援物資以外で有ると良いと思った物

・野菜(冷凍野菜)
・梅干し
・白ごはん多めに(お粥も作れる)
・抗原検査キット
・ティーバックのお茶
・ホカロン
・ポータブル電源(災害時の場合には、冷凍庫用電源)
・レトルトカレー
・パン　(日持ちのする物)
・冷えピタ
・除菌スプレー 、除菌ティッシュ(常に消毒を意識していましたので割と多く消費しました)
・ポカリスエット

今回、突然の隔離生活となり、打矢会長、清水社長主導の元、会社からいち早く緊急支援物資が届き大変ありがたかったです。また、私の不在時の代わりを行ってくれた○○部各位、他部門の方々に大変感謝申し上げます。有難うございました。

終わり

令和４年２月吉日
ウチヤ・サーモスタット株式会社
代表取締役社長　清水澄人

日本赤十字社への寄付

３年に入ったコロナ禍の中、ウチヤ社はサーモスタットと言う重要安全部品の開発・生産・販売を行い「製品とサービスを通じて社会に安全を供給する」と言う崇高な経営理念を達成する為、日々、役員及び従業員が共栄会社各社殿、各サプライヤー殿の協力を得て、皆なで一丸となって懸命に努力を積み重ねて来ました。

お陰様で、２月末の会期末決算予測はコロナ禍前の年を上回る状況であり、増収増益となる見通しであります。幸運にも恵まれました。苦労を語る前に自分自身の幸運に感謝したい、と言います。

この感謝の気持ちを少しでも受けた幸運には報いたく、社会に還元する報徳の実践として、日本赤十字社に寄付を行い、国内外で苦しんでいる人びとを救うため、人道支援活動に役立て貰うことに致しました。皆さんのご理解とご協力に感謝申し上げます。

以上

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society